七つ星　７月号

輝く笑顔　誇れる学校　～さいたま市立七里中学校　学校だより～

令和８年７月１日（水）

〒337-0012　さいたま市
見沼区東宮下１－１－１
電話 048-685-0603

さぁ、自分の力を発揮してみよう！　～ 今がその瞬間(とき) ～

校　長　　河　合　　裕

函館山のからの夜景

向日葵の季節となりました。日差しも日に日に強さを増しています。１学期も今月で締めくくりを迎えます。生徒の皆さんには、今学期の振り返りを行い、夏休み、２学期以降へと繋げてほしいと思います。一方で、これからのことにも目を向けてほしいと思います。まずは、夏休み。何をしますか。どのように過ごしますか。学校生活では味わうことが難しいことに積極的にチャレンジしてみるのはいかがですか。

そこで、私が生徒の皆さんにこの夏もお勧めしたい活動が「ボランティア活動」です。本校では、昨年度から本格的に生徒の皆さんがボランティア活動に参加できる環境づくりに取り組んでいます。今年度の学校運営協議会の熟議のテーマも「家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く～生徒の自己肯定感の向上につながるボランティア活動の活発化～」と設定し、地域の方々と保護者の皆様と共にボランティア活動を促進するためのアイディアを創出しています。学校としても、今年度も７月９日（木）に日本赤十字社から講師の方をお招きして「ボランティア活動とは何か」を学べる講座の計画や、第２回学校運営協議会では代表生徒に参加してもらい「生徒の皆さんが取り組んでみたいボランティア活動とは何か」という生徒のニーズを把握する予定です。昨年度、本校にボランティア活動の要望があった件数は１０件（うち新規の要望８件）あり、参加生徒数は延べ１５０名を超えました。今年度は、さらに要望件数を増やし、参加生徒数を伸ばしていきたいと考えています。

人の成長には、座学で知識を得ることの他に、体験を通して五感を働かせることの両面が大切であると言われています。知識を得ることは学校生活で可能ですが、体験を通して五感を働かせることは、学校生活よりも夏休みといった長期休業中の方が適していると思います。特にボランティア活動は、体験を通して学べる（＝五感を働かせる）貴重な機会です。
さらに七里中学校区の地域の方々は七里中の生徒の皆さんの力をとても頼りにしています。「中学生の力は地域の財産」です。既に学校に募集が届いているボランティア活動については、生徒の皆さんのタブレット（Google Classroom）及び本校ホームページ、職員室前掲示板で確認できます。夏休みの計画の一つに、ボランティア活動を加えてみてはいかがですか。そして地域の一員として自分の力を発揮してみましょう！今がその瞬間です！

保護者・地域の皆様には、今学期も教育活動にご理解とご協力をいただきましたこと心より感謝申し上げます。お陰様で、子どもたちはたくさんの「輝く笑顔」を咲かせることができました。今後も「誇れる学校」を目指し、「チーム七里」として、充実した教育活動を実施してまいります。引き続きご理解とご協力、温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。